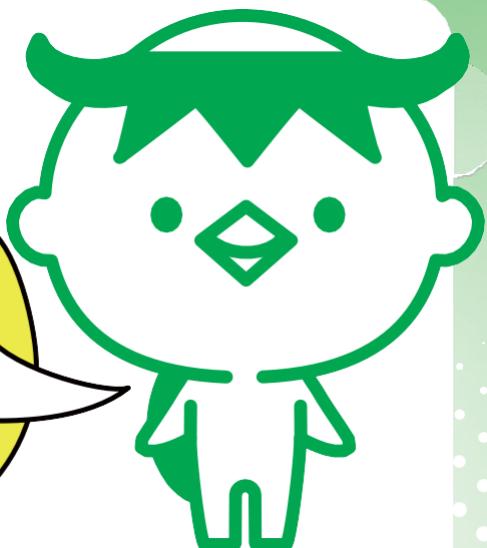


# 『せん妄・認知症ケアプロジェクト』 新しい仲間を募集中! ボランティア活動 はじめてみませんか?



病院に入院すると、いつもとちがう環境で治療をうけるため、意識がぼやけたりする『せん妄』になることがあります。そのとき大事なのは、普段の暮らしに近づけることです。

そこで、地域の皆さんと医療者が共に取り組む『せん妄・認知症ケア』プロジェクトを立ち上げました。実際にボランティアが活動中の病院では、患者さんの症状が改善しています。

地域の活性化にも貢献するこのプロジェクトでは、新しい仲間を募集しています。ぜひご参加いただき、一緒に患者さんの暮らしに寄り添うケアを行いましょう!

共に  
ケアする

ボランティアさんの声



仕事とは違う立場で、普通の人がふつうに聞くことが大事だと思います。その人の感情を大切にしたいと思っています。  
(こうもとさん)

患者さんの手を握ってお話を聞くと、その人の素顔が見えてくる。この活動を通じて、自分自身の心の引き出しあふえていっていると感じます。  
(まつうらさん)

頑張って生きてこられた方々のお話を伺うと、これから的人生に対する不安が和らぎ、安心感が得られます。それは素晴らしい体験です。  
(おおえさん)

きゅうちゃん  
△△△

STEP 1 ボランティア講座をご予約ください

STEP 2 講座を1回(90分)受講いただきます

STEP 3 活動日を選択していただきます

ボランティア講座の詳しい内容は裏面をご覧ください。

活動の  
流れ



連絡先

生協 にじのボランティア

尼崎医療生協病院 管理室

TEL 06-6436-1701

小林 川野



# ボランティア講座



講師は、医師、看護師、ソーシャルワーカーなどが担います。

## 日時

1月16日(金) 2月20日(金)  
13時～15時

階催場所:尼崎医療生協病院内

日程が合わなければ、別途ご相談ください

\* 1週間前までに申し込みをしてください

## 講座内容

### ボランティア活動・役割について

その他の内容:コミュニケーション、個人情報保護、感染予防

### 高齢者のせん妄の理解・対応について

その他の内容:高齢者的心身の特徴、認知症ケア、回想法



## 活動事例



- 病室の環境を整える
- 補聴器やめがねの使用を促進
- 心配ごとに応じた関わり



ボランティア保険の  
ご案内をさせていただきます。



[アリティオリエンテーション]  
…見当識障害を補い不安を緩和

## 場所 連絡先

### 申し込みはこちらから 尼崎医療生協病院

06-6436-1701

管理室 小林・川野



「本取り組みは、尼崎医療生協病院が実施主体となり、京都保健会  
京都民医連中央病院の研究プロジェクトチームが構想した

研究プロジェクト 『入院中高齢者のケアプログラム』に基づいて行っています。」

高齢患者への住民ボランティアによるせん妄・認知症ケアの普及

#### ■ メンバー構成

【京都民医連中央病院】

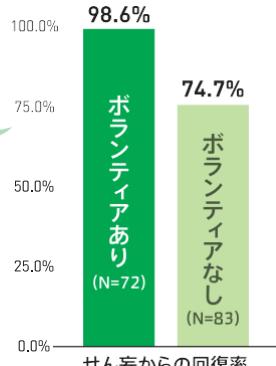
- ・安東 一郎(精神神経科科長)
- ・谷田 静香(精神科医)
- ・布留川 美帆子(看護師長)
- ・倉田 幹子(事務)
- 【太子道診療所】
- ・内田琢也

【大学機関】

- ・京都大学大学院医学研究科  
社会的インパクト評価学講座
- ・西岡大輔(特定准教授)
- ・同志社女子大学大学院看護学研究科  
高齢者在宅看護学 小松 光代(教授)

ボランティアさんが  
関わると回復率が  
高まります!

むりなくLet'sきゅう!



■ せん妄・認知症ケアプロジェクト責任者 長谷川美智子  
[お問合せ] hasegawa\_michiko@kyoto-hokenkai.jp